



明石市立  
文化博物館

# 文化博物館だより 第268号

2009年4月16日

みなさん、こんにちは。先週は、「暖かい」を乗り越し、「暑い」日が続いていましたね。

## ● 列品解説

去る11日(土)、当館学芸員がギャラリートーク(列品解説)を行いました。

開催中の春季特別展では、東西巨匠の作品を全国からお借りして、展示しています。ひと口に「日本画」といっても、会場に並ぶのは、南画といわれる中国風のものや洋画の影響が見られるもの、画家の個性が色濃く出たものなど様々。

約1時間、個々の作家の経歴や作品に描かれたもの描かれ方などについて語られたお話に、参加者はうなづきながら聞き入り、最後の東山魁夷「ハルダンゲル高原」の解説が終わると、自然と拍手が起こりました。

ギャラリートークは、5月2日(土)午後2時からも行います。その場でしか聞けないライブ感覚の解説を是非、聴きにきて下さいね。



2階会場にて(左端が学芸員)

## ● 音声ガイド

先日より、春季特別展『日本画 描かれた日本の心』の会場で、音声ガイドの試験運用を実施しています。レンタルは、1回500円。内容は、プロログから始まり、解説が31と余談3つで構成されています。

「作家や作品についての知識やエピソードを知りたい」、「ただ鑑賞するだけでは飽き足りない」という方は、利用してみてくださいね。利用後は、返却箱にお願いします。



陽気が続いたので、今年の桜は長持ちしたように思います。

写真を撮影した日は、この時期にはちょっと異常な暖かさで、来館されるお客様も汗をふきふき、受付近くのイスで休まれてから会場に向かわれていました。

先日の雨で大半の花びらは散ってしまったと思います。もし、今年は見逃したという方のために・・・明石の桜です(←)。